

学費サポート制度

美専学園 応援制度

※AO入学で出願の方・各種特待制度採用の方は利用できません。
(ファミリー特待のみ併用可)

日本学生支援機構奨学金を利用して、学費（授業料・施設費）を入学後に月々分割納入する制度です。

入学前 納入額 275,000円（入学金、学生諸費、校友会終身会費、教科書・用具セット代）で本校へ入学できます。

※クラフトデザイン専攻は入学前納入額305,000円（入学金、学生諸費、校友会終身会費、教科書代、用具セット代、材料費）
※フラワーデザイン専攻は入学前納入額375,000円（入学金、学生諸費、校友会終身会費、教科書代、用具セット代、花材費）

■利用条件

- 日本学生支援機構の第二種奨学金を高校在学中に予約申請し、「採用候補者決定通知」を受け取っていること
- 奨学金申請額が月額10万円以上であること（入学時特別増額貸与奨学金の併用可）
- 入学前 納入額 275,000円（クラフトデザイン専攻は305,000円、フラワーデザイン専攻は375,000円）の準備ができていること
※利用希望者は出願前に本校入学センター（0120-5888-96）までお問い合わせください

■申請から入学までの流れ

- ① 高校3年次に第二種奨学金（10万円以上）の予約採用に申込み
- ② 日本学生支援機構より採用候補者決定通知を受け取る
- ③ 出願前に本校入学センターに美専学園応援制度の利用を申請する
- ④ 本校より美専学園応援制度利用決定通知を受け取る
- ⑤ 出願（学校推薦 / 適性証明 / 一般）※AO入学は対象外
- ⑥ 合格通知を受け取る
- ⑦ 入学前 納入額を指定日までに納入
- ⑧ 入学

■入学後の納入スケジュール

[単位:円]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1年次分（5月～2月） ※奨学金の振込は 入学後5月から
1年次	—	177,000	87,000	87,000	87,000	87,000	87,000	87,000	87,000	87,000	87,000	—	
2年次	177,000	87,000	87,000	87,000	87,000	87,000	87,000	87,000	87,000	87,000	—	—	2年次分（4月～1月）

高等教育の修学支援新制度

授業料・入学金の
免除/減額

+

給付型奨学金の
支給
(返済不要)

経済的理由で進学が困難な、学ぶ意欲のある皆さんを応援する制度です。
日本学生支援機構奨学金の「給付型奨学金」の支援が認定された方を
対象に、左記の支援が受けられます。

※支援要件・詳細は、JASSOや文部科学省のホームページまたは入学センターにお問合せください。
※別冊「修学支援新制度ガイドブック」もご覧ください。

日本学生支援機構奨学金

※夜間部（一般課程）入学生はご利用できません。

経済的理由で就学が困難な方に対して、日本学生支援機構から学資を貸与・給付を受けることができる制度です。

■申込方法

- 在籍する高等学校を通して申込み「予約採用」※まずは「予約採用」（高校3年次）にお申込みください。
- 本校入学後に申込み「在学採用」

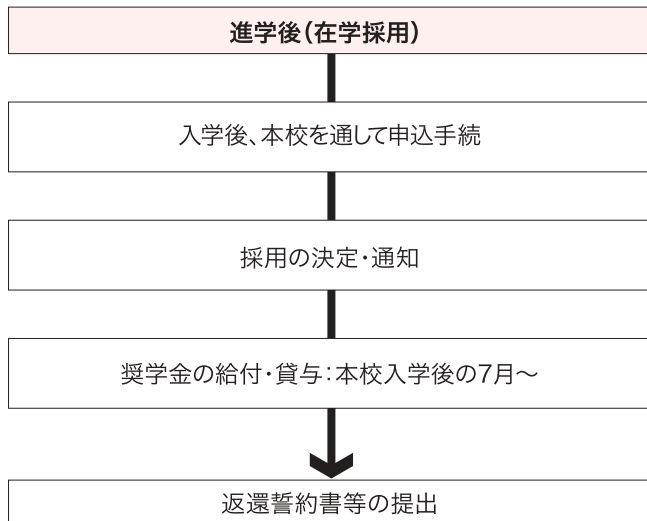
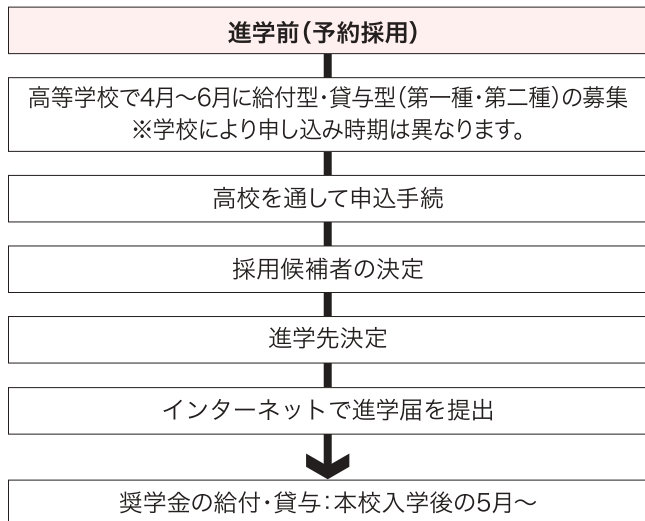
「予約採用」の申込みは「美専学園応援制度」の利用条件のひとつです。詳細は本ページ上記を参照ください。

■採用基準・貸与金額等（予約採用） 給付型奨学金および貸与型奨学金（第一種および第二種）との併用も可能です

採用 基準	〈予約採用〉	○2024年3月末に高等学校卒業予定の方 ○高等学校卒業後2年以内の方 ○日本学生支援機構の家計基準に該当する方		
		日本学生支援機構の学力基準に該当する方	高校の成績が5段階評価で平均3.5以上の人 他	高校の成績が平均水準以上と認められる人 他
	〈在学採用〉	給付型・貸与型（第一種または第二種）で、採用基準が異なります。詳細は日本学生支援機構ホームページでご確認ください		

給付型奨学金			貸与型奨学金	
給付型奨学金（返済不要）			第一種奨学金（無利息）	第二種奨学金（利息付）
区 分	自宅通学者	自宅外通学者	貸 与 月 額	貸 与 月 額
第 I 区 分	38,300円	75,800円		
第 II 区 分	25,600円	50,600円	○20,000円 ○30,000円 ○40,000円 ○53,000円 より希望額を選択	○20,000円 ○30,000円 ○40,000円 ○50,000円 ○60,000円 より希望額を選択
第 III 区 分	12,800円	25,300円		
※1 給付条件・区分の収入基準は、世帯主の収入・所得に基づく課税標準額等により設定されます。 世帯構成・障害者の有無・各種保険料の支払い状況により変わります。			金利	無利息
※2 支援区分は継続申請手続き時に世帯収入が変わった場合、支援区分の変更または支援対象外となります。			金利	年利3%を上限（在学中は無利息）

■奨学金手続の流れ



■よくある質問 (予約採用)

Q 入学一時金等の貸付はありますか？

A 第一種、第二種とも、初回振込時の月額に10万円・20万円・30万円・40万円・50万円の利息付奨学金を増額して申し込める「入学時特別増額貸与奨学金」があります。ただし日本政策金融公庫の教育ローン貸付を受けられない場合などの条件があります。

Q 高校生以外で予約採用に申込みめますか？

A ①高校卒業後2年以内で大学・短大・専修学校に未入学または②高等学校卒業程度認定試験(旧大検)合格者の方は可能です。ただし、高校等で採用枠が異なります。必ず①の方は出身高校、②の方は日本学生支援機構にご確認下さい。

Q 予約採用で第一種奨学金の申し込みをしたのですが、進学時に第二種奨学金に変更できますか？

A 申込後に奨学金種別(第一種/第二種)(貸与/給付)を変更することはできません。在学採用で改めて申込してください。

Q 給付奨学金と第一種奨学金の併給調整とは何ですか？

A 給付奨学金が採用され、受給している間は第一種奨学金の月額が制限されることです。給付奨学金の支援区分に応じて第一種奨学金が減額、もしくは0円として扱われます。

	自宅通学者	自宅外通学者
第Ⅰ区分	0円	0円
第Ⅱ区分	0円	0円
第Ⅲ区分	23,800円	18,300円

その他の教育ローン・貸付制度・提携教育ローン

●国の教育ローン(日本政策金融公庫)

融資金額:350万円以内 返済期間:18年以内(元金据置制度あり) 利率:年1.95%
お問い合わせ:日本政策金融公庫教育ローンコールセンター 0570-008656(平日 9:00~19:00)
※詳細は上記までお問い合わせください。

●生活福祉資金貸付制度

就学費用について他の貸付制度を利用できない方、または他の制度を利用しても不足が生じる方で、世帯収入が一定基準以下の方が利用できます。お住まいの市区町村社会福祉協議会または都道府県社会福祉協議会にお問い合わせください。

●母子父子寡婦福祉資金

ひとり親家庭の父母等が児童の就学などで資金が必要になったとき、都道府県、指定都市または中核市から無利子で貸付を受けられる資金です。最寄の地方公共団体の福祉担当窓口にお問い合わせください。
※各市町村にも独自の奨学制度があります。お住まいの市役所・役場にご相談ください。